

# ふれあい福祉

P2~3 2016 夏のボランティア体験  
事業について

P4~5 ふれあい福祉講座について

P6 赤い羽根共同募金運動について

P7 賛助会員会費について

P8 私の町のふくし人[vol.3]

P9 介護保険課通信

P10 お知らせ

P11~12 寄附

## 2016夏のボランティア体験事業 ～ 1歩踏み出した夏 ～



写真は川上こども園での活動の様子。  
※事業の詳細については2～3ページに掲載

# ティア体験事業



## 出会いがありました

夏のボランティア体験に市内の中学校・高等学校から200名を超える生徒の参加申し込みがあり、市内の施設等でボランティア活動を行いました。

事前研修会では、ボランティア活動についての心構えや福祉のしごとについて学んだ後、受入施設との調整を行いました。また、事後研修会では、活動で気づいたこと、学んだことを22グループに分かれて話し合い、活動発表を行いました。

### 7/18 事前研修会



活動先担当者と調整中

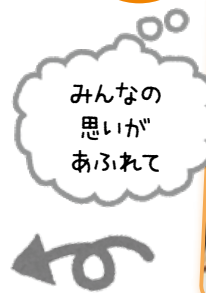


講師 高橋 秀紀さん  
(岡山県社会福祉協議会 福祉経営支援部)

### 8/27 事後研修会

**ボランティアから連想する一文字造語**  
～漢字を組み合わせて新しい漢字を作ってみよう～

笨	読み： <b>スマイルハート</b> 意味：人と接している時はここからの笑顔が大切だと思ったから
俣	読み： <b>ボランティア</b> 意味：人とのつながりで笑顔になれたから
慕	読み： <b>なつボラ</b> 意味：心をこめてボランティアをする
悉	読み： <b>つながり</b> 意味：みんなの心がつながったと思ったから



グループワーク・発表のようす



# 2016夏のポラン

## さまざまな学び 気づき

ボランティア  
活動のようす



**井上 棕雅 君**  
(高梁中学校 3年)

活動先◇たんぼぼ会

3回目でだいぶ慣れてきたけど、少し緊張した。不安だったけれど、色々な人に支えられて、やっぱりすごく楽しかったです。

**山下 直起 君**  
(高梁中学校 3年)

活動先◇落合児童クラブ

楽しく児童と触れ合うことができて良かったです。働くことの大変さがわかりました。

夏ポラに参加して・・・

### 施設・団体からのコメント

- 掃除等もいやな顔ひとつせず進んでしてもらい、とてもさわやかな気持ちになりました。
- 一日が終わると充実した笑顔で「ありがとうございました」とあいさつをし、帰って行かれたのが印象的でした。
- ボランティアノートに「これからは高齢者ともっと関わりを持ちたい」と書いていた学生がおり、うれしく思いました。

受入施設・団体の皆さまへ  
貴重な体験の場の提供とご協力をいただきありがとうございました。



# 平成28年度 ふれあい福祉講座

7月29日、「みんなでつくる いきいきと暮らせる愛のまち たかはし」

～ささえあい・たすけあいのまちづくり～をテーマに、

高梁総合文化会館で福祉委員や民生委員児童委員など約650人の参加のもと、ふれあい福祉講座を開催しました。

## 実践発表



高倉地区社会福祉協議会  
会長 渡邊 日出治さん

高倉地区社会福祉協議会では、民生委員児童委員・福祉委員で合同情報交換会を行い、地域の情報を共有し連携を強化しています。また平成27年度から75歳以上の独居高齢者を対象に、見守り・声掛けを兼ねて「バースデイ訪問」を実施しています。この取り組みは対象者に大変喜ばれ、他の地域からも真似をしたいとの声があがっています。



落合地区社会福祉協議会  
会長 角銅 勇二さん

落合地区社会福祉協議会では、地域の子どもの交流、東日本大震災の被災地支援、地域で効果的・効率的な見守り活動等を行うため民生委員児童委員、福祉委員合同情報交換会を開催しています。また、認知症に対して正しい理解を深めるため、認知症サポーター養成講座を推進しています。その他、市のサービスの一環として配布されている『救急医療情報キット』の拡充を行うなど、地域での見守り意識の向上を目指しています。



## 健康体操



健康運動指導士として活躍中の太田百合子さん、松下芙実子さんから、座りながらでもできる健康体操を実演指導していただきました。来場者からは「講座の合間に気分転換ができる」「音楽に合わせて楽しく体を動かせ、家でもできる手軽な体操」と、好評を得ました。

# 記念講演

## ～嬉しいことばが地域を変える～

元NHKエグゼクティブアナウンサー **村上 信夫**さん

「人は何気ない言葉で傷ついたり、救われたり、時には人生を左右することもある。“ありがとう”“大好き”など、日ごろから嬉しい言葉を意識して伝え合うことで、温かい交流ができる」と自身の体験を踏まえ、気持ちを言葉にしてストレートに伝えることの大切さについて語られました。



### ふれあいサロン団体による作品展示・販売



## 平成28年度 高梁市健康福祉のつどい

高梁市と市社協の共催により、次の日程で行います。

1. 日にち 平成28年10月15日(土)
2. 催し物 大会の部 式典、記念講演  
つどいの部 囲碁・将棋大会、グラウンドゴルフ大会、ゲートボール大会
3. 場所 高梁総合文化会館とその周辺が主会場

お問い合わせ先 地域福祉課 ☎ 7243

# 赤い羽根共同募金運動が 10月から始まります



おかげさまで70周年

運動期間：10月1日～12月31日

今年も10月1日から全国一斉に赤い羽根共同募金運動がスタートします。

昭和22年に始まり、多くの方々に支えられてきた赤い羽根共同募金運動も、今年で70回目。高梁市共同募金委員会では、戸別募金、法人募金をはじめ、市内のイベント等で募金運動を行います。

あなたのやさしさが、あなたの声かけが、あなたの行動が、地域を変えていくはじめの一步となります。本年度も皆さまからのあたたかいご支援ご協力をよろしくお願いいたします。



街頭・イベント会場での  
募金運動のようす



illustration by 羽雪  
Crypton Future Media,INC.www.piapro.net piapro

初音ミクを通じてマクリエーターの  
皆さんとともに赤い羽根共同募金  
運動を盛り上げます

## 歳末たすけあい運動

11月1日～12月31日

「歳末たすけあい運動」は共同募金運動の一環として、新たな年を迎える時期に、支援を必要とする人たちが、地域で安心して暮らすことができるよう支援するものです。

歳末たすけあい運動による募金のご協力をお願いします。

## 歳末たすけあい支援事業



高梁市社会福祉協議会では、高梁市共同募金委員会から配分を受け、歳末たすけあい支援事業として、次に該当する方々に慰問金の贈呈を行っています。

### ☆対象者

- 指定難病(306疾病)の対象の方
- 特定疾患治療研究事業(4疾病)の対象の方
- 人口透析を受けられている方

### ☆受付期日

平成28年11月18日(金)まで

### ☆申請方法

希望される方は、申請書の提出が必要です。申請書は、地域福祉課および各支所、各地域市民センターに備えています。申請時には、特定医療費受給者証、特定疾患医療受給者証をご持参ください。

### ▼お問い合わせ

地域福祉課 ☎7243  
有漢支所 ☎3218 成羽支所 ☎2005  
川上支所 ☎9770 備中支所 ☎3131

# 平成28年度 賛助会員会費にご協力いただいた法人・ふるさと会員

7月31日までの受付分を掲載しております。ご協力ありがとうございました。(順不同、敬称略)

## ●法人会員

### (高梁地区).....

株式会社 小見山モーターズ  
株式会社 田中紙店

### (有漢地区).....

株式会社 アークコンサルタント高梁支店  
株式会社 魚省本店  
有漢観光  
有限会社 ウカンファーマーズファクトリー  
有漢郵便局  
河原板金工業  
倉野工務店  
有限会社 千崎建設  
有限会社 ハスイサービス  
マルサ醸造 有限会社  
山根商事 有限会社  
有限会社 山脇モーターズ  
有限会社 和田組

### (成羽地区).....

石田商店  
伊藤食品 有限会社  
有限会社 大田建築所  
大東建設 株式会社  
加藤電器店  
河内鮮魚店  
柴田興産 株式会社  
白菊商事 株式会社  
ゼノーテック 株式会社 備北工場

有限会社 高木建設  
丹下建設 株式会社  
デイリーフーズ秋岡屋  
トミナガオートサーピス  
成羽運送 株式会社  
成羽川生コン 株式会社  
有限会社 成羽自動車  
成羽ポーターリー 株式会社  
有限会社 日成産業  
有限会社 みやもと  
柳井芳文堂  
ユニチカ成羽 株式会社

### (備中地区).....

赤木酒造 株式会社  
有限会社 光土水  
杉田商店  
丹正燃料  
株式会社 ホンダカーズ高梁 備中店  
有限会社 松井組

### (市外).....

山陽事務機 株式会社  
ダスキン作州 有限会社 横山  
株式会社 前田サービス岡山

## ●ふるさと会員

### (高梁地区).....

兵庫県 有安 斉

### (有漢地区).....

千葉県 村田 光範

### (成羽地区).....

大阪府 松田 進  
岡山市 藤井 良男  
倉敷市 坂田 和弘  
静岡県 山崎 治久

### (川上地区).....

神奈川県 江草 務  
兵庫県 柏木 忠之  
大阪府 金子 孝  
井原市 川上 文子  
東京都 川上 芳男  
井原市 倉橋 妙香  
岡山市 須藤 勇  
大阪府 妹尾 修治  
京都府 那須 芳  
総社市 安井 英子  
大阪府 若林 恭子

### (備中地区).....

新見市 赤木 源一  
広島県 赤木 貞子  
倉敷市 赤木 敏郎  
新見市 難波 道典  
倉敷市 古米 完二  
兵庫県 古米 浩  
倉敷市 森崎 寛人  
新見市 山本 明子  
鳥取県 脇本喜美恵

# 平成28年度 賛助会員会費について

市内外の方々へご協力をお願いしております、平成28年度の賛助会員会費について、多くの皆さまからご理解ご協力を賜わり、ありがとうございます。

この会費は、「ふれあいサロン事業」や「敬老事業」などの地域福祉活動を推進していく上で、欠かせない貴重な財源となっております。

引き続き、賛助会員を募っておりますので、会員制度の趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いいたします。

## 賛助会員

### ○普通会員

高梁市民 1口 1,000円

### ○法人会員

市内の法人(事業所を含む)  
1口 3,000円

### ○ふるさと会員

市外居住者 1口 3,000円

### ○特別会員

特別な協力者 1口 5,000円

# 私の町のふくし人 vol.3

ふくしとは、**ふ**ふつう（普段）の**く**暮らしが**し**幸せであること。と言われています。  
このコーナーでは、そんな福祉のまちづくりのために地域で頑張っておられる方を紹介していきます。

私たちが住んでいる  
弥高山の麓・高山地区  
は、近年、少子高齢化  
が進み一人暮らしや高  
齢者世帯が増えていま  
す。  
そこで、民生委員児  
童委員の私たちが、見  
守り声かけをする中で  
「もっと元気な地域にし  
たい」と、福祉委員・愛  
育委員等10名の有志で、  
ふれあいサロン「いき  
きサロンたんぽぽ」を始  
め、今年で5年目になり  
ます。

今回で3回目となるふ  
くし人は、川上町で民生  
委員児童委員をされてい  
る川上美知世さんです！



川上 美知世さん



もらえるようお知らせや声掛  
けをしています。

弥高山公園周辺  
のごみ拾いをしな  
がらのウオーキ  
ングや山菜狩り  
は、世代を超えて  
の交流と体力づく  
りができました。  
また、講師を招い  
ての花アレンジメ  
ン  
ト講座や歴史めぐり、ソバ撒  
き、地域の名人に習うそば  
打ちやうどん打ちなど、1人  
でも多くの皆さんに参加して

さらに、地域の活性化に笑  
いを取り入れようと、思いを  
同じくする有志で「劇団やた  
か」を立ち上げて以来十数年。  
活動の目標は『地産地笑』。団  
員の個性あふれる『笑い』とい  
う資源をフルに活用し、地域  
の元気を取り戻したいと活動  
しています。観客の「迫力や  
笑える場面があつてとても面  
白かつ  
た。久  
しぶり  
に笑え  
た」と  
いう声  
に励ま  
されな



今後も、住み慣れた地域で  
1日でも長く楽しく笑顔で安  
心して暮らせるよう微力です  
が、皆さんと一緒に地域福祉  
に努めたいと思っています。



から現在も頑張っています。  
また、ひだまり苑創立と  
もに2人で音楽ボランティア  
活動を始めて20年になりま  
す。高齢者福祉施設やデイ  
サービスでのミニコンサート  
で、リズムを感じながら体を  
動かし歌い、利用者の皆さん  
と楽しんでいきます。「毎月楽  
しみにしているよ」という言  
葉や、皆さんの溢れる笑顔に  
元気をいただきながら、施設  
訪問が楽しみになっている今  
日この頃です。



# 介護保険課通信

介護保険課では、利用者の方が可能な限り住みなれた自宅で普段どおりの生活が営めるよう、訪問介護・訪問入浴・通所介護・居宅介護など、様々なサービス提供に取り組んでいます。

今回は、訪問介護の利用者の方をご紹介します。



「ヘルパーさんと往診の先生にお世話になって気の毒な」と、幸せそうに語る備中町在住の岡崎壽満子さん。大正2年生まれの102歳です。介護サービスを受け始めたのは、なんと昨年、101

歳を迎えた頃からです。

いつもヘルパーが入浴を手伝っています。着替えの準備は事前に自分でされるほどの気くばり。



背中を少し強めにこすってあげて、「ありがとう。気持ちいいわあ」と喜んでいただくのが岡崎さんとヘルパーの元氣コミュニケーションです。

若い時から本を読むことが大好きだという岡崎さんのベッドの周りには、たくさんさんの文庫本。愛読書の日野原重明・著『ころころ上手に生きる』の一説をメガネなしでスラスラと読んでいただきました。

「テレビは見ないんですよ」と、世のニュースは全国紙の新聞から情報収集しているそう。毎月定期購読する健康雑誌2冊には、しっかりと読み込まれた痕跡があり、掲載記事のリハビリ体操を実践するのも日課だとか。



食事は毎日2食で、夜9時に就寝。食事も睡眠も十分に取れています。ベッドから出るのは午前10時を過ぎてから。トイレも介助いらずです。

「6人の子どものうち、3人は先に逝きました。昔はこの周りにも人が多かった」と人生を語る岡崎さん。「息子夫婦に、何もかもして

もらうて感謝です」と「こやかに気持ちるを語られました。

これからも元気で過ごしてください。

お手伝いさせていただけ

私たちヘルパーは、毎月テーマを設けて研修会を実施し、サービス向上に努めています。ホームヘルパーになって私たちと一緒に介護の仕事



をしてみませんか。興味のある方は訪問介護事業所までお問い合わせください。



## 敬老事業の助成金交付 申請を受付しています

永年にわたり地域の発展に尽力された高齢者を敬愛し長寿を祝う敬老事業（敬老会）に対し、助成を行います。

助成金の交付を希望される団体等は、地域福祉課および各支所、各地域市民センターで申請手続きをお願いします。

※敬老会開催前の事前申請が必要です。

### ▼対象事業

本年9月から11月末日までの期間内に実施する敬老会。

ただし、現金や記念品等の贈呈のみの事業は除きます。

### ▼対象者

平成28年8月1日現在で市内に住所を有し、平成29年3月31日までに満75歳以上になる方。

### ▼助成金の交付額

対象者のうち、敬老会に参加された方1人当たり1,500円を助成。

※この他に、敬老会実施地域内の在宅の方で、満88歳（昭和33年4月1日～昭和43年3月31日生まれの方）を迎えられる方1人当

り1,500円を助成。

### ▼支給要件

①複数の敬老事業で対象者が重複した場合は、1回のみ支給対象となります。

②実施区域は、町内会単位以上の規模での実施。

③実施主体は、地域住民の創意工夫により、さまざまな地域内の団体・グループ等を対象。

## 寝具洗濯乾燥消毒事業の利用について

寝具洗濯乾燥消毒事業の第2回目を平成28年11月に実施します。なお、申込締切は10月14日（金）までとなっております。

### ▼対象者

寝具類の衛生管理が困難で、次のいずれかの条件を満たす方  
①一人暮らしの高齢者・障害者  
②高齢者・障害者のみの世帯又はこれに準ずる世帯の高齢者・障害者

※高齢者とは概ね65歳以上の方、障害者とは身体障害者、知的障害者、精神障害者及び難病患者の方です。

### ▼対象品目

掛布団、敷布団、肌布団、毛布（シングル）の1セット（単品でも可）

※第1回目に申請をされた方は、第2回目の申請も兼ねているので申請は不要です。



### お知らせについての お問い合わせ先はこちら

地域福祉課 ☎ 22-7243  
有漢支所 ☎ 57-3218  
成羽支所 ☎ 42-2005  
川上支所 ☎ 48-9770  
備中支所 ☎ 45-3131

## ふれあい相談センター

### ★福祉総合相談

毎週月～金曜日（祝日を除く）  
午前8時30分から  
午後5時15分まで

※随時相談に応じます。

また、プライバシーは完全に守られます。お気軽にご相談ください。

### お問い合わせ先

地域福祉課 ☎ 22-7243  
有漢支所 ☎ 57-3218  
成羽支所 ☎ 42-2005  
川上支所 ☎ 48-9770  
備中支所 ☎ 45-3131

## 高梁市生活あんしんサポートセンター

市社協では経済的問題、健康問題、家庭問題等さまざまな問題を抱えている方々の相談に応じ、必要な支援等を行うための相談支援窓口「高梁市生活あんしんサポートセンター」を開設しております。

☆相談日等は次のとおりです

場 所：高梁総合福祉センター

☎ 22-9111（直通） FAX 22-0845

相談日時：月曜日から金曜日

午前9時から午後5時まで

休業日：土・日・祝日、年末年始



# 社会福祉協議会へのご寄附

## ありがとうございました。

平成28年  
7月~8月

社会福祉法人高梁市社会福祉協議会へ平成28年7月と8月にいただいたご寄附についてお知らせします。  
心から感謝申し上げます社会福祉事業に活用させていただきます。  
なお、金額等については寄附者の意向によって掲載しています。(敬称は略させていただきます。)

### 〔香典・玉串料・御花料返〕

#### 《高梁支会》

- 金一封 落合町 赤木 栄一 (故・定子様)
- 金一封 高倉町 黒瀬 京治 (故・政子様)
- 金一封 川面町 奥原 光博 (故・實様)
- 金一封 中井町 逸見 稔 (故・秀子様)
- 金一封 南町 三上 政子 (故・征雄様)
- 金一封 滋賀県 藤森 達雄 (故・笑子様)
- 金一封 落合町 中森 昌伸 (故・勇様)
- 金一封 松原町 西平 悦郎 (故・喜平様)
- 金一封 松山 長谷川洋一 (故・加惠様)
- 金一封 下町 川口 愛子 (故・清様)
- 金一封 松原通 津々 肇 (故・竹代様)
- 金一封 小高下町 徳永 重雄 (故・紀久恵様)
- 金一封 松山 小林 幸子 (故・信平文子様)
- 金一封 小高下町 那須 惇二 (故・鐵子様)

- 金一封 落合町 武田キヨ子 (故・孝司様)
- 金一封 津川町 吉岡 一 (故・鑛様)
- 金一封 新町 大月 玉枝 (故・寿様)
- 金一封 津川町 板坂 満恵 (故・山崎榮様)
- 金一封 中井町 塩田 玲子 (故・節夫様)
- 金一封 津川町 平田 知之 (故・豊様)
- 金一封 巨瀬町 福瀧 潔 (故・三郎様)
- 金一封 中井町 山口 豊 (故・照夫様)
- 金一封 総社市 梅川 俊昭 (故・中川秋子様)
- 金一封 津川町 小野 勝彦 (故・房子様)
- 金一封 川面町 小林 政博 (故・且己様)
- 金一封 倉敷市 渡辺 篤志 (故・ヨシエ様)
- 金一封 横町 川上 剛史 (故・明男様)
- 金一封 頼久寺町 疋田 勝 (故・政夫様)
- 金一封 落合町 野口浩一郎 (故・榮様)

- 金一封 川面町 黒瀬 省吾 (故・若子様)
- 金一封 中井町 西村 茂樹 (故・治子様)
- 《津川地区》
- 金一封 滋賀県 藤森 達雄 (故・笑子様)
- 金一封 津川町 吉岡 一 (故・鑛様)
- 金一封 津川町 小野 勝彦 (故・房子様)
- 《川面地区》
- 金一封 川面町 奥原 光博 (故・實様)
- 金一封 川面町 小林 政博 (故・且己様)
- 金一封 川面町 黒瀬 省吾 (故・若子様)
- 《巨瀬地区》
- 金一封 巨瀬町 吉森 昌一 (故・玉江様)
- 金一封 巨瀬町 木村 久子 (故・森寛照様)
- 金一封 巨瀬町 葛原 史朗 (故・邦明様)
- 金一封 巨瀬町 福瀧 潔 (故・三郎様)

- 《中井地区》
- 金一封 中井町 逸見 稔 (故・秀子様)
- 金一封 中井町 塩田 玲子 (故・節夫様)
- 金一封 中井町 山口 豊 (故・照夫様)
- 金一封 中井町 西村 茂樹 (故・治子様)
- 《玉川地区》
- 金一封 総社市 梅川 俊昭 (故・中川秋子様)
- 《松原地区》
- 金一封 松原町 西平 悦郎 (故・喜平様)
- 金一封 松山 小林 幸子 (故・信平文子様)
- 金一封 倉敷市 渡辺 篤志 (故・ヨシエ様)
- 《高倉地区》
- 金一封 落合町 中森 昌伸 (故・勇様)
- 《落合地区》
- 金一封 落合町 赤木 栄一 (故・定子様)
- 金一封 落合町 武田キヨ子 (故・孝司様)

《有漢支会》

金一封 上有漢 近藤 彰

(故・淑子様)

金一封 有漢 川上 享将

(故・大二様)

金一封 有漢 横田 信夫

(故・アヤマ様)

金一封 岡山市 米山 進

(故・秀夫様)

金一封 総社市 三枝 久志

(故・守様)

金一封 有漢 三尾 幸子

(故・孝行様)

《成羽支会》

金一封 長地 黒川 幸徳

(故・幸様)

金一封 小泉 清水 輝男

(故・洋子様)

金一封 下原 東 克重

(故・ヨシ子様)

金一封 下日名 成清 勝己

(故・美子様)

金一封 星原 杉田 護

(故・喜美様)

金一封 成羽 徳森 幹夫

(故・利子様)

金一封 下原 三村 英治

(故・平松好子様)

金一封 下原 谷本 敏男

(故・健三郎様)

金一封 下日名 佐野 博士

(故・幸雄様)

金一封 中野 小坂 昭利

(故・千鶴衛様)

金一封 成羽 石田 雅美

(故・秀二様)

《川上支会》

金一封 地頭 松田 伯夫

(故・新井克己様)

金一封 臘 数 渡辺 愛子

(故・繁男様)

金一封 仁 賀 藤本 匡裕

(故・福古様)

金一封 下大竹 藤本千賀子

(故・建人様)

金一封 吉木 林 昭憲

(故・榮様)

《備中支会》

金一封 平川 藤原 邦男

(故・コトヨ様)

金一封 平川 江草 範義

(故・三雄様)

金一封 成羽 瀬戸川淳一

(故・静恵様・賢吾様)

金一封 東湯野

物部 利行・村上千恵子

(故・物部清様)

金一封 岡山市 原田 和直

(故・岩代様)

【一般寄附】

《高梁支会》

金一封 匿 名

(社会奉仕として)

第386回、第387回目

《有漢支会》

金一封 有漢 山縣 彰之

(退院内祝いとして)

金一封 上有漢 荒木 啓子

(退院内祝いとして)

金一封 上有漢 谷口 歳恵

(退院内祝いとして)

《川上支会》

金一封 下大竹 松室 優

(退院内祝いとして)

金一封 地頭 日谷スミコ

(退院内祝いとして)

金一封 下大竹 高木 光男

(退院内祝いとして)

金一封 仁 賀 藤井 肇郎

(退院内祝いとして)

《備中支会》

金一封 西油野 村上 敏郎

(退院内祝いとして)

編集後記

連日の猛暑も終息を迎え、少しずつ秋らしくなってきました。今年の夏はオリンピック・パラリンピックイヤーということで、地球の裏側で繰り広げられる日本選手団の熱戦に一喜一憂しながら毎晩夜更かしを重ねた方も多いのではないのでしょうか。

さて、今号では、夏の恒例事業である、『夏のボランティア体験事業』について掲載しています。今年もたくさんの中・高生が、夏休みの期間を利用して福祉施設等でボランティア活動を行いました。実施後のアンケートを見ていると、『次はいつごろ来てくれるん』という言葉がうれしかった」という感想や、『施設の担当者や利用者にも支えられてボランティア活動ができた』という感謝の気持ちが続けられていました。この体験を通してそれぞれが感じた気持ちを大切にしていほしいと願うとともに、「福祉」や「介護」が将来仕事を決める際の選択肢の一つに加われればうれしく思います。

季節の変わり目で朝晩が一気に涼しくなってきました。皆さんも体調管理にはお気を付けてください。

(S)

この広報紙は、寄附金の一部を活用して発行しています